

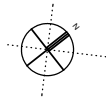
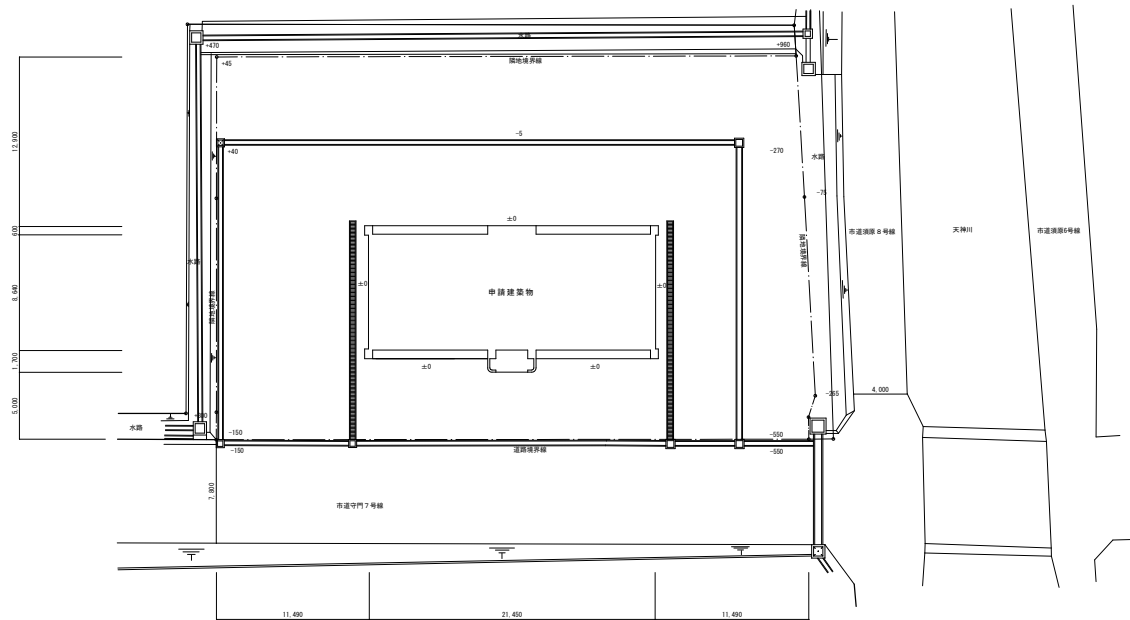
5	鋼製軽量建具 (標準型鋼製建具を含む)	簡易気密型7wの性能値の適用は建具表による	[5.5.2][5.5.6]	5	18	ガラス用フィルム	[5.14.2][表3.7.1]			
		鋼板類の種類	[5.5.3]				[5.14.2][表3.7.1]			
9	ステンレス製建具	簡易気密型7wの性能値の適用は建具表による	[5.4.2][5.6.2][表5.4.1]	9	19	ガラス7wの仕様	[5.14.5]			
		外部に面する建具の耐風圧性	[5.4.2][5.6.2][表5.2.1]				[5.14.5]			
10	木製建具	フラッシュ戸	[5.7.2][5.7.3][表5.7.6]	10	木製建具	表面材の種類	[5.7.2][5.7.3][表5.7.6]			
		表面材の状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.7.2][5.7.3][表5.7.6]				
11	建具用金具	フタキー	[5.7.2][表5.7.7]	11	建具用金具	表面材の厚さ	[5.7.2][表5.7.7]			
		普通合板(※2.5mm・mm)	天然木化粧合板(※3.2mm・mm)			[5.7.2][表5.7.7]				
12	自動ドア開閉装置	自動ドアの開閉機構	[5.9.2][表5.9.4]	12	自動ドア開閉装置	表面材の種類	[5.9.2][表5.9.4]			
		表面材の状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.9.2][表5.9.4]				
13	自閉式上吊り引戸装置	※適用する(適用建具及び適用位置は図示による)	[5.10.1]	13	自閉式上吊り引戸装置	表面材の種類	[5.10.1]			
		表面材の状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.10.1]				
14	重量シャッター	外部に面するシャッターの耐風圧強度(・) N/m ²	[5.11.2]	14	重量シャッター	表面材の種類	[5.11.2]			
		表面材の状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.11.2]				
15	軽量シャッター	外部に面するシャッターの耐風圧強度(・) N/m ²	[5.12.2]	15	軽量シャッター	表面材の種類	[5.12.2]			
		表面材の状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.12.2]				
16	ガラス用フィルム	ガラスの種類	[5.13.2][5.13.3][表5.13.1]	16	ガラス用フィルム	ガラスの種類	[5.13.2][5.13.3][表5.13.1]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.13.2][5.13.3][表5.13.1]				
17	ガラス	ガラスの種類	[5.14.2]	17	ガラス	ガラスの種類	[5.14.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.14.2]				
18	ガラス	ガラスの種類	[5.15.2]	18	ガラス	ガラスの種類	[5.15.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.15.2]				
19	ガラス	ガラスの種類	[5.16.2]	19	ガラス	ガラスの種類	[5.16.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.16.2]				
20	ガラス	ガラスの種類	[5.17.2]	20	ガラス	ガラスの種類	[5.17.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.17.2]				
21	ガラス	ガラスの種類	[5.18.2]	21	ガラス	ガラスの種類	[5.18.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.18.2]				
22	ガラス	ガラスの種類	[5.19.2]	22	ガラス	ガラスの種類	[5.19.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.19.2]				
23	ガラス	ガラスの種類	[5.20.2]	23	ガラス	ガラスの種類	[5.20.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.20.2]				
24	ガラス	ガラスの種類	[5.21.2]	24	ガラス	ガラスの種類	[5.21.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.21.2]				
25	ガラス	ガラスの種類	[5.22.2]	25	ガラス	ガラスの種類	[5.22.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.22.2]				
26	ガラス	ガラスの種類	[5.23.2]	26	ガラス	ガラスの種類	[5.23.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.23.2]				
27	ガラス	ガラスの種類	[5.24.2]	27	ガラス	ガラスの種類	[5.24.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.24.2]				
28	ガラス	ガラスの種類	[5.25.2]	28	ガラス	ガラスの種類	[5.25.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.25.2]				
29	ガラス	ガラスの種類	[5.26.2]	29	ガラス	ガラスの種類	[5.26.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.26.2]				
30	ガラス	ガラスの種類	[5.27.2]	30	ガラス	ガラスの種類	[5.27.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.27.2]				
31	ガラス	ガラスの種類	[5.28.2]	31	ガラス	ガラスの種類	[5.28.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.28.2]				
32	ガラス	ガラスの種類	[5.29.2]	32	ガラス	ガラスの種類	[5.29.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.29.2]				
33	ガラス	ガラスの種類	[5.30.2]	33	ガラス	ガラスの種類	[5.30.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.30.2]				
34	ガラス	ガラスの種類	[5.31.2]	34	ガラス	ガラスの種類	[5.31.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.31.2]				
35	ガラス	ガラスの種類	[5.32.2]	35	ガラス	ガラスの種類	[5.32.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.32.2]				
36	ガラス	ガラスの種類	[5.33.2]	36	ガラス	ガラスの種類	[5.33.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.33.2]				
37	ガラス	ガラスの種類	[5.34.2]	37	ガラス	ガラスの種類	[5.34.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.34.2]				
38	ガラス	ガラスの種類	[5.35.2]	38	ガラス	ガラスの種類	[5.35.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.35.2]				
39	ガラス	ガラスの種類	[5.36.2]	39	ガラス	ガラスの種類	[5.36.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.36.2]				
40	ガラス	ガラスの種類	[5.37.2]	40	ガラス	ガラスの種類	[5.37.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.37.2]				
41	ガラス	ガラスの種類	[5.38.2]	41	ガラス	ガラスの種類	[5.38.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.38.2]				
42	ガラス	ガラスの種類	[5.39.2]	42	ガラス	ガラスの種類	[5.39.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.39.2]				
43	ガラス	ガラスの種類	[5.40.2]	43	ガラス	ガラスの種類	[5.40.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.40.2]				
44	ガラス	ガラスの種類	[5.41.2]	44	ガラス	ガラスの種類	[5.41.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.41.2]				
45	ガラス	ガラスの種類	[5.42.2]	45	ガラス	ガラスの種類	[5.42.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.42.2]				
46	ガラス	ガラスの種類	[5.43.2]	46	ガラス	ガラスの種類	[5.43.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.43.2]				
47	ガラス	ガラスの種類	[5.44.2]	47	ガラス	ガラスの種類	[5.44.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.44.2]				
48	ガラス	ガラスの種類	[5.45.2]	48	ガラス	ガラスの種類	[5.45.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.45.2]				
49	ガラス	ガラスの種類	[5.46.2]	49	ガラス	ガラスの種類	[5.46.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.46.2]				
50	ガラス	ガラスの種類	[5.47.2]	50	ガラス	ガラスの種類	[5.47.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.47.2]				
51	ガラス	ガラスの種類	[5.48.2]	51	ガラス	ガラスの種類	[5.48.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.48.2]				
52	ガラス	ガラスの種類	[5.49.2]	52	ガラス	ガラスの種類	[5.49.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.49.2]				
53	ガラス	ガラスの種類	[5.50.2]	53	ガラス	ガラスの種類	[5.50.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.50.2]				
54	ガラス	ガラスの種類	[5.51.2]	54	ガラス	ガラスの種類	[5.51.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.51.2]				
55	ガラス	ガラスの種類	[5.52.2]	55	ガラス	ガラスの種類	[5.52.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.52.2]				
56	ガラス	ガラスの種類	[5.53.2]	56	ガラス	ガラスの種類	[5.53.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.53.2]				
57	ガラス	ガラスの種類	[5.54.2]	57	ガラス	ガラスの種類	[5.54.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.54.2]				
58	ガラス	ガラスの種類	[5.55.2]	58	ガラス	ガラスの種類	[5.55.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.55.2]				
59	ガラス	ガラスの種類	[5.56.2]	59	ガラス	ガラスの種類	[5.56.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.56.2]				
60	ガラス	ガラスの種類	[5.57.2]	60	ガラス	ガラスの種類	[5.57.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.57.2]				
61	ガラス	ガラスの種類	[5.58.2]	61	ガラス	ガラスの種類	[5.58.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.58.2]				
62	ガラス	ガラスの種類	[5.59.2]	62	ガラス	ガラスの種類	[5.59.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.59.2]				
63	ガラス	ガラスの種類	[5.60.2]	63	ガラス	ガラスの種類	[5.60.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.60.2]				
64	ガラス	ガラスの種類	[5.61.2]	64	ガラス	ガラスの種類	[5.61.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.61.2]				
65	ガラス	ガラスの種類	[5.62.2]	65	ガラス	ガラスの種類	[5.62.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.62.2]				
66	ガラス	ガラスの種類	[5.63.2]	66	ガラス	ガラスの種類	[5.63.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.63.2]				
67	ガラス	ガラスの種類	[5.64.2]	67	ガラス	ガラスの種類	[5.64.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.64.2]				
68	ガラス	ガラスの種類	[5.65.2]	68	ガラス	ガラスの種類	[5.65.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.65.2]				
69	ガラス	ガラスの種類	[5.66.2]	69	ガラス	ガラスの種類	[5.66.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.66.2]				
70	ガラス	ガラスの種類	[5.67.2]	70	ガラス	ガラスの種類	[5.67.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.67.2]				
71	ガラス	ガラスの種類	[5.68.2]	71	ガラス	ガラスの種類	[5.68.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.68.2]				
72	ガラス	ガラスの種類	[5.69.2]	72	ガラス	ガラスの種類	[5.69.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.69.2]				
73	ガラス	ガラスの種類	[5.70.2]	73	ガラス	ガラスの種類	[5.70.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.70.2]				
74	ガラス	ガラスの種類	[5.71.2]	74	ガラス	ガラスの種類	[5.71.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.71.2]				
75	ガラス	ガラスの種類	[5.72.2]	75	ガラス	ガラスの種類	[5.72.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.72.2]				
76	ガラス	ガラスの種類	[5.73.2]	76	ガラス	ガラスの種類	[5.73.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.73.2]				
77	ガラス	ガラスの種類	[5.74.2]	77	ガラス	ガラスの種類	[5.74.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.74.2]				
78	ガラス	ガラスの種類	[5.75.2]	78	ガラス	ガラスの種類	[5.75.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.75.2]				
79	ガラス	ガラスの種類	[5.76.2]	79	ガラス	ガラスの種類	[5.76.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.76.2]				
80	ガラス	ガラスの種類	[5.77.2]	80	ガラス	ガラスの種類	[5.77.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.77.2]				
81	ガラス	ガラスの種類	[5.78.2]	81	ガラス	ガラスの種類	[5.78.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.78.2]				
82	ガラス	ガラスの種類	[5.79.2]	82	ガラス	ガラスの種類	[5.79.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.79.2]				
83	ガラス	ガラスの種類	[5.80.2]	83	ガラス	ガラスの種類	[5.80.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.80.2]				
84	ガラス	ガラスの種類	[5.81.2]	84	ガラス	ガラスの種類	[5.81.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.81.2]				
85	ガラス	ガラスの種類	[5.82.2]	85	ガラス	ガラスの種類	[5.82.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.82.2]				
86	ガラス	ガラスの種類	[5.83.2]	86	ガラス	ガラスの種類	[5.83.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.83.2]				
87	ガラス	ガラスの種類	[5.84.2]	87	ガラス	ガラスの種類	[5.84.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.84.2]				
88	ガラス	ガラスの種類	[5.85.2]	88	ガラス	ガラスの種類	[5.85.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.85.2]				
89	ガラス	ガラスの種類	[5.86.2]	89	ガラス	ガラスの種類	[5.86.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.86.2]				
90	ガラス	ガラスの種類	[5.87.2]	90	ガラス	ガラスの種類	[5.87.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.87.2]				
91	ガラス	ガラスの種類	[5.88.2]	91	ガラス	ガラスの種類	[5.88.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.88.2]				
92	ガラス	ガラスの種類	[5.89.2]	92	ガラス	ガラスの種類	[5.89.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.89.2]				
93	ガラス	ガラスの種類	[5.90.2]	93	ガラス	ガラスの種類	[5.90.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.90.2]				
94	ガラス	ガラスの種類	[5.91.2]	94	ガラス	ガラスの種類	[5.91.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.91.2]				
95	ガラス	ガラスの種類	[5.92.2]	95	ガラス	ガラスの種類	[5.92.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.92.2]				
96	ガラス	ガラスの種類	[5.93.2]	96	ガラス	ガラスの種類	[5.93.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.93.2]				
97	ガラス	ガラスの種類	[5.94.2]	97	ガラス	ガラスの種類	[5.94.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.94.2]				
98	ガラス	ガラスの種類	[5.95.2]	98	ガラス	ガラスの種類	[5.95.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.95.2]				
99	ガラス	ガラスの種類	[5.96.2]	99	ガラス	ガラスの種類	[5.96.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.96.2]				
100	ガラス	ガラスの種類	[5.97.2]	100	ガラス	ガラスの種類	[5.97.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.97.2]				
101	ガラス	ガラスの種類	[5.98.2]	101	ガラス	ガラスの種類	[5.98.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.98.2]				
102	ガラス	ガラスの種類	[5.99.2]	102	ガラス	ガラスの種類	[5.99.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.99.2]				
103	ガラス	ガラスの種類	[5.100.2]	103	ガラス	ガラスの種類	[5.100.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.100.2]				
104	ガラス	ガラスの種類	[5.101.2]	104	ガラス	ガラスの種類	[5.101.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.101.2]				
105	ガラス	ガラスの種類	[5.102.2]	105	ガラス	ガラスの種類	[5.102.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.102.2]				
106	ガラス	ガラスの種類	[5.103.2]	106	ガラス	ガラスの種類	[5.103.2]			
		ガラスの状態(・)	曲げ強さ(・)			[5.103.2]				
107	ガラス									

内装改修工事	21	吸音材	[表6.13.1] 種 別 記 号 厚さ (mm) ・ ロウケル吸音材・1号 RW-B ※25 ※グラスウール吸音材・32K GW-B ※25 [6.14] 施工箇所 壁紙の種類 紙製 織物 ビニル 化学繊維 無機質 防火性能の級別 備 考 ・ ・ ・ ・ ・ ※不燃・準不燃・難燃 ・ ・ ・ ・ ・ ※不燃・準不燃・難燃 ※8種 ・ プラスチック面の表地ごしらえ [6.14.3][7.3.5][表7.3.4] ※8種 ・ A種(施工箇所：) コンクリート面の表地ごしらえ [6.14.3][7.3.6][表7.3.5][表7.3.6] ※8種 ・ A種(施工箇所：) せっこうボード面の表地ごしらえ [6.14.3][7.3.7][表7.3.7] ※8種 ・ A種(施工箇所：) 23 床材張り モルタル ・ 現場調合材料 [6.15.3] (モルタルは本特記仕様書8-1、8-2「セメントの種類」による) 既製目付材 ※適用しない ・ 適用する (形状は図示による) [6.15.3] 仕上げ厚又は全厚が25mmを超える場合の処置 [6.15.5][4.3.10] 24 床材張り 床材の種類 [6.16.3] 施工場所・用途 形状寸法 (mm) 耐湿性 あり なし 施 法 無機質 あり なし 標準 特 注 備 考 ・
--------	----	-----	--

5-2 耐震 改修 工事	1 コンクリートの類別 及び強度、品質	レディーミストコンクリートの類別 ※Ⅰ類・Ⅱ類 普通コンクリートの設計基準強度 ※普通コンクリートの強度は構造標準図による コンクリートの仕上の平たんさ ・a種 ・b種 ・c種 ・監督員の承認する製作工場 ・建築基準法第7条の4第1項に基づき国土交通大臣から性能評価機関として認可を受けた 財団法人鉄骨評価センター又は 財団法人鉄骨評価機構の「鉄骨製作工場の性能評価基準」に定める「グレード」として国土交通大臣から認定を受けた工場又は同等以上の能力のある工場 ※適用する [8.1.3][表8.1.3] [8.1.3][表8.1.4] [8.1.4][表8.1.5]	8-2 耐震 改修 工事	24 連続繊維シート巻 き	材料・形状 採用した工法の規定を満足するもの 材質 引張り強度(含浸硬化後) ・2500N/mm以上 ・3000N/mm以上 ヤング係数(含浸硬化後) ・2.35×10 ³ N/mm程度 ・2.00×10 ³ N/mm以上 工法 ※(一財)日本建築防災協会の評価を受けた工法 下地調整 仕上げの除去 ※行う・行わない 柱及び梁の隅部部の面取り ・工法の評価内容による ・ [8.2.13] [8.2.13] [8.24.6]	27 耐火被覆	<table><tr><th colspan="2">種 別</th><th>所要性能及び適用構造区分</th></tr><tr><td rowspan="3">・耐火材 吹付け</td><td>・乾式吹付けウレタン</td><td></td></tr><tr><td>・半乾式吹付けウレタン</td><td></td></tr><tr><td>・湿式のウレタン</td><td></td></tr><tr><td colspan="2">・耐火板張り</td><td></td></tr><tr><td colspan="2">・耐火材巻付け</td><td></td></tr><tr><td colspan="2">・スリ層付スリ塗り</td><td></td></tr><tr><td colspan="2">・耐火塗料</td><td></td></tr></table> 耐火性能 ※建築基準法の規定に基づく所定の性能を有すること。 [8.18.3] [8.20.5]	種 別		所要性能及び適用構造区分	・耐火材 吹付け	・乾式吹付けウレタン		・半乾式吹付けウレタン		・湿式のウレタン		・耐火板張り			・耐火材巻付け			・スリ層付スリ塗り			・耐火塗料			9 環境 改 修 工事	1 石綿含有建材の 処理	※建築物の解体工事、アスベスト除去について、以下の基準を適用する。 ・建築物等の解体等の作業及び労働者が石綿等にばく露するおそれがある建築物等における業務中の労働者の石綿ばく露防止に関する技術上の指針(令和2年9月8日付け 技術上の指針公示第22号) ・建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散防止防止対策徹底マニュアル 令和3年3月(厚生労働省、環境省) ・新石綿技術指針対応版 石綿粉じんへのばく露防止マニュアル(建設業労働安全防止協会) 除去工法 ※改修標準9.1.3)による。 [9.1.3]											
	種 別		所要性能及び適用構造区分																																								
	・耐火材 吹付け	・乾式吹付けウレタン																																									
		・半乾式吹付けウレタン																																									
		・湿式のウレタン																																									
	・耐火板張り																																										
	・耐火材巻付け																																										
	・スリ層付スリ塗り																																										
	・耐火塗料																																										
	3 施工管理技術者	※適用する [8.1.6]	3 石綿含有 保温材等の除去	除去工法 [9.1.4]																																							
	4 鉄筋の種類	<table><tr><th colspan="2">種類の記号</th><th>呼 び 名 (mm)</th></tr><tr><td>・SD295</td><td>・D16以下</td><td></td></tr><tr><td>・SD345</td><td>・D19以上</td><td></td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td></td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td></td></tr></table> [8.2.1][表8.2.1]	種類の記号		呼 び 名 (mm)	・SD295	・D16以下		・SD345	・D19以上		・	・		・	・		15 鉄筋の継手	<table><tr><th>継手方法</th><th>呼び名(mm)</th><th>適 用 箇 所</th></tr><tr><td>・ガス圧接</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・重ね継手</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・</td><td></td><td></td></tr></table> 柱の配筋 帯筋の配筋で示す形 ※各部配筋参考図2.2)による 種別 ※H形・V形 ・図示 [8.3.4][各部配筋参考図] [8.3.4]	継手方法	呼び名(mm)	適 用 箇 所	・ガス圧接			・重ね継手			・			・			28 溶融亜鉛メッキ 高力ボルト接合	摩擦面の処理 ※プラスティック処理 ・りん酸塩処理 [8.20.5]							
	種類の記号		呼 び 名 (mm)																																								
・SD295	・D16以下																																										
・SD345	・D19以上																																										
・	・																																										
・	・																																										
継手方法	呼び名(mm)	適 用 箇 所																																									
・ガス圧接																																											
・重ね継手																																											
・																																											
・																																											
5 溶接金網	網目の形状、寸法及び鉄線の径 網目の形状、寸法(たて×よこ) 鉄線の径または呼び(mm) ※100×100 ※6.0 ・ ・ [8.2.2]	29 既存コンクリート面の 目直し	目直しの程度 ※柱・梁面 打継ぎ面の15～30%程度 ※増打ち壁面 既存壁打継ぎ面の10～15%程度 ※平均厚さ2～5mm(最大5～7mm)程度の凹部を施す ・監督員の指示による [8.21.3] [8.21.3]	30 増設・補強工事 のコンクリートの打込み	工法の種類 ※流し込み工法 ・圧入工法 [8.21.8][表8.23.5]																																						
6 あと施工フック	あと施工フックの材料 ・金属拡張フック ※接着系フック カットの種類 ※有機系 [8.2.4]	31 柱補強	溶接金網巻き工法及び溶融亜鉛メッキ巻き工法 柱状柱脚の隙間部間の型枠 ※ポリスチレンフォーム保温材等を埋込む ・図示 [8.23.5]	32 耐震スリットの施工	幅 ※30mm～50mm程度 ・長さ ※300mm以上 形状 ※完全スリット(※既存鉄筋切断・既存鉄筋を 本残す) ・部分スリット(既存コンクリートを厚さ50mm本残す) 撤去部の補修 撤去材と同一材料(圧縮強度30N/mm ² 以上) [8.25.2]																																						
7 セメントの種類	※普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、シリセメントA種又は ポルトランドセメントA種 ・普通エコセメント ・高炉セメントB種(適用箇所： ポルトランドセメントB種(適用箇所： 普通ポルトランドセメントの品質は、JIS R 5210に示された規定の他、次の規定の全てに適合するものとする。ただし、無筋コンクリートに用いる場合を除く。 <table><tr><td>7 d</td><td>35J/6以下</td></tr><tr><td>水和熱</td><td>28 d</td><td>402J/6以下</td></tr></table> [8.2.5][表8.2.3]	7 d	35J/6以下	水和熱	28 d	402J/6以下	16 鉄筋の最小かぶり 厚さ	最小かぶり厚さは、目地底から算定する。 ・耐久性上不利な箇所鉄筋のかぶり厚さは下表による。 <table><tr><th>施 工 箇 所</th><th>改修標準表8.3.6の値に加える寸法(mm)</th></tr><tr><td>柱、梁、梁及び底面の外気に 直接する打放し面</td><td>※100</td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr></table> [8.3.5][表8.3.6]	施 工 箇 所	改修標準表8.3.6の値に加える寸法(mm)	柱、梁、梁及び底面の外気に 直接する打放し面	※100					9 環境 配 置 改 修 工事	1 石綿含有建材の 処理	石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、目視及び実地による設計図書等により石綿を含有している吹付け材、成形板、建築材料等の使用の有無について調査するとともに記録の写しを現場に備え置く。また、発注者への説明、く係法令等に基づき官公署へ報告を行う。 調査範囲 ・図示 資与資料 ・ 分析による石綿含有建材の調査 ・行う・行わない 分析手法 <table><tr><th rowspan="2">材 料 名</th><th colspan="2">定性分析手法</th><th colspan="2">定量分析手法</th></tr><tr><td>・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2</td><td>・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4</td><td>・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2</td><td>・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr></table> その他、石綿則に基づく事前調査のアスベスト分析マニュアル(厚生労働省)による 石綿粉じん濃度測定 ・行う・行わない [9.1.1]	材 料 名	定性分析手法		定量分析手法		・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2	・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4	・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2	・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
7 d	35J/6以下																																										
水和熱	28 d	402J/6以下																																									
施 工 箇 所	改修標準表8.3.6の値に加える寸法(mm)																																										
柱、梁、梁及び底面の外気に 直接する打放し面	※100																																										
材 料 名	定性分析手法		定量分析手法																																								
	・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2	・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4	・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2	・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4																																							
・	・	・	・	・																																							
・	・	・	・	・																																							
・	・	・	・	・																																							
8 骨材の品質	7d引張り反応性による区分 ・A ※B(コンクリート中の7d引張り総量R=3.0kg/m ³) [8.2.5]	17 圧接完了後の 試験	圧接部の確認試験 ※超音波探傷試験 ・引張試験 [8.3.8]	9 環境 配 置 改 修 工事	1 石綿含有建材の 処理	石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、目視及び実地による設計図書等により石綿を含有している吹付け材、成形板、建築材料等の使用の有無について調査するとともに記録の写しを現場に備え置く。また、発注者への説明、く係法令等に基づき官公署へ報告を行う。 調査範囲 ・図示 資与資料 ・ 分析による石綿含有建材の調査 ・行う・行わない 分析手法 <table><tr><th rowspan="2">材 料 名</th><th colspan="2">定性分析手法</th><th colspan="2">定量分析手法</th></tr><tr><td>・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2</td><td>・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4</td><td>・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2</td><td>・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr></table> その他、石綿則に基づく事前調査のアスベスト分析マニュアル(厚生労働省)による 石綿粉じん濃度測定 ・行う・行わない [9.1.1]	材 料 名	定性分析手法		定量分析手法		・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2	・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4	・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2	・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・													
材 料 名	定性分析手法		定量分析手法																																								
	・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2	・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4	・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2	・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4																																							
・	・	・	・	・																																							
・	・	・	・	・																																							
・	・	・	・	・																																							
9 混和材料の種類	※混和剤 ・混和材(※JIS A 6202による膨張材 ・) [8.2.5]	19 あと施工フックの 施工	穿孔孔の埋込み配管等の探査方法 ・電磁波レーダー法 ・電磁誘導法 ・X線法 [8.12.4]	9 環境 配 置 改 修 工事	1 石綿含有建材の 処理	石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、目視及び実地による設計図書等により石綿を含有している吹付け材、成形板、建築材料等の使用の有無について調査するとともに記録の写しを現場に備え置く。また、発注者への説明、く係法令等に基づき官公署へ報告を行う。 調査範囲 ・図示 資与資料 ・ 分析による石綿含有建材の調査 ・行う・行わない 分析手法 <table><tr><th rowspan="2">材 料 名</th><th colspan="2">定性分析手法</th><th colspan="2">定量分析手法</th></tr><tr><td>・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2</td><td>・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4</td><td>・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2</td><td>・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr></table> その他、石綿則に基づく事前調査のアスベスト分析マニュアル(厚生労働省)による 石綿粉じん濃度測定 ・行う・行わない [9.1.1]	材 料 名	定性分析手法		定量分析手法		・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2	・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4	・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2	・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・													
材 料 名	定性分析手法		定量分析手法																																								
	・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2	・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4	・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2	・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4																																							
・	・	・	・	・																																							
・	・	・	・	・																																							
・	・	・	・	・																																							
10 型枠	スリブの材料、規格等 ・図示 [8.2.7]	20 あと施工フックの 施工確認試験	※全数の打音検査 ※引抜き耐力試験 範囲 ※改修標準8.12.7)による ・補強壁1枚あたり3本(梁下・柱・床(または梁上)各1本)以上 確認強度 ※あと施工フックの確認強度は構造標準図による [8.12.7]	9 環境 配 置 改 修 工事	1 石綿含有建材の 処理	石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、目視及び実地による設計図書等により石綿を含有している吹付け材、成形板、建築材料等の使用の有無について調査するとともに記録の写しを現場に備え置く。また、発注者への説明、く係法令等に基づき官公署へ報告を行う。 調査範囲 ・図示 資与資料 ・ 分析による石綿含有建材の調査 ・行う・行わない 分析手法 <table><tr><th rowspan="2">材 料 名</th><th colspan="2">定性分析手法</th><th colspan="2">定量分析手法</th></tr><tr><td>・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2</td><td>・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4</td><td>・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2</td><td>・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr></table> その他、石綿則に基づく事前調査のアスベスト分析マニュアル(厚生労働省)による 石綿粉じん濃度測定 ・行う・行わない [9.1.1]	材 料 名	定性分析手法		定量分析手法		・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2	・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4	・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2	・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・													
材 料 名	定性分析手法		定量分析手法																																								
	・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2	・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4	・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2	・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4																																							
・	・	・	・	・																																							
・	・	・	・	・																																							
・	・	・	・	・																																							
11 鋼材	鋼材の材質 種類の記号 適 用 箇 所 規 格 等 ・SS400 ※JIS規格による ・SN400B ※JIS規格による ・SN400C ※JIS規格による [8.2.8][表8.2.7]	21 鉄骨の工作図	高力ボルト及び普通ボルトの締結距離、ボルト間隔、ゲージ等 ※建築工事監理指針による ・図示 [8.13.2]	9 環境 配 置 改 修 工事	1 石綿含有建材の 処理	石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、目視及び実地による設計図書等により石綿を含有している吹付け材、成形板、建築材料等の使用の有無について調査するとともに記録の写しを現場に備え置く。また、発注者への説明、く係法令等に基づき官公署へ報告を行う。 調査範囲 ・図示 資与資料 ・ 分析による石綿含有建材の調査 ・行う・行わない 分析手法 <table><tr><th rowspan="2">材 料 名</th><th colspan="2">定性分析手法</th><th colspan="2">定量分析手法</th></tr><tr><td>・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2</td><td>・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4</td><td>・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2</td><td>・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr></table> その他、石綿則に基づく事前調査のアスベスト分析マニュアル(厚生労働省)による 石綿粉じん濃度測定 ・行う・行わない [9.1.1]	材 料 名	定性分析手法		定量分析手法		・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2	・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4	・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2	・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・													
材 料 名	定性分析手法		定量分析手法																																								
	・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2	・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4	・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2	・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4																																							
・	・	・	・	・																																							
・	・	・	・	・																																							
・	・	・	・	・																																							
12 高力ボルト	高力ボルトの適用 ※10dの高力ボルト・JIS高力ボルト・溶融亜鉛めっき高力ボルト [8.2.9]	22 鉄骨工作仮組	※行う [8.13.10]	9 環境 配 置 改 修 工事	1 石綿含有建材の 処理	石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、目視及び実地による設計図書等により石綿を含有している吹付け材、成形板、建築材料等の使用の有無について調査するとともに記録の写しを現場に備え置く。また、発注者への説明、く係法令等に基づき官公署へ報告を行う。 調査範囲 ・図示 資与資料 ・ 分析による石綿含有建材の調査 ・行う・行わない 分析手法 <table><tr><th rowspan="2">材 料 名</th><th colspan="2">定性分析手法</th><th colspan="2">定量分析手法</th></tr><tr><td>・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2</td><td>・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4</td><td>・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2</td><td>・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr></table> その他、石綿則に基づく事前調査のアスベスト分析マニュアル(厚生労働省)による 石綿粉じん濃度測定 ・行う・行わない [9.1.1]	材 料 名	定性分析手法		定量分析手法		・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2	・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4	・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2	・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・													
材 料 名	定性分析手法		定量分析手法																																								
	・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2	・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4	・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2	・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4																																							
・	・	・	・	・																																							
・	・	・	・	・																																							
・	・	・	・	・																																							
13 モルタル及び グラウト材	柱底均しモルタル ※無収縮モルタル [8.2.12]	23 開先形状	※鉄骨工事技術指針による ・図示 [8.15.4]	9 環境 配 置 改 修 工事	1 石綿含有建材の 処理	石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、目視及び実地による設計図書等により石綿を含有している吹付け材、成形板、建築材料等の使用の有無について調査するとともに記録の写しを現場に備え置く。また、発注者への説明、く係法令等に基づき官公署へ報告を行う。 調査範囲 ・図示 資与資料 ・ 分析による石綿含有建材の調査 ・行う・行わない 分析手法 <table><tr><th rowspan="2">材 料 名</th><th colspan="2">定性分析手法</th><th colspan="2">定量分析手法</th></tr><tr><td>・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2</td><td>・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4</td><td>・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2</td><td>・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr></table> その他、石綿則に基づく事前調査のアスベスト分析マニュアル(厚生労働省)による 石綿粉じん濃度測定 ・行う・行わない [9.1.1]	材 料 名	定性分析手法		定量分析手法		・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2	・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4	・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2	・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・													
材 料 名	定性分析手法		定量分析手法																																								
	・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2	・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4	・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2	・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4																																							
・	・	・	・	・																																							
・	・	・	・	・																																							
・	・	・	・	・																																							
14 モルタル及び グラウト材	グラウト材 ※無収縮グラウト材 ※プレミックス形 ・現場調合形 [8.2.12]	24 スカラップ	※図示による ・監督員の指示による [8.15.7]	9 環境 配 置 改 修 工事	1 石綿含有建材の 処理	石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、目視及び実地による設計図書等により石綿を含有している吹付け材、成形板、建築材料等の使用の有無について調査するとともに記録の写しを現場に備え置く。また、発注者への説明、く係法令等に基づき官公署へ報告を行う。 調査範囲 ・図示 資与資料 ・ 分析による石綿含有建材の調査 ・行う・行わない 分析手法 <table><tr><th rowspan="2">材 料 名</th><th colspan="2">定性分析手法</th><th colspan="2">定量分析手法</th></tr><tr><td>・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2</td><td>・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4</td><td>・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2</td><td>・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr></table> その他、石綿則に基づく事前調査のアスベスト分析マニュアル(厚生労働省)による 石綿粉じん濃度測定 ・行う・行わない [9.1.1]	材 料 名	定性分析手法		定量分析手法		・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2	・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4	・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2	・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・													
材 料 名	定性分析手法		定量分析手法																																								
	・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2	・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4	・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2	・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4																																							
・	・	・	・	・																																							
・	・	・	・	・																																							
・	・	・	・	・																																							
15 モルタル及び グラウト材	無収縮モルタルの品質及び試験方法 ※圧縮強度試験は、公称強度で行う。 [表8.2.10] 「ブリーディング」・練混ぜ2時間後の「ブリーディング」率：2.0%以下 無収縮性 ・材齢 7日：収縮しない 圧縮強度 ・材齢 3日：N/mm ² 以上 ・材齢 28日：N/mm ² 以上 コンクリート ・コンクリートによる流動時間 8±2秒 ・供試体は、JIS A 1132(コンクリートの強度試験用供試体の作り方)に準じて、直径50mm、高さ100mmの円柱とする。圧縮試験は、JIS A 1108(圧縮強度の試験方法)により行う。 ・図示による。 [8.2.10]	25 溶接部の試験	完全溶込み溶接部の超音波探傷試験 ※行う [8.15.12]	9 環境 配 置 改 修 工事	1 石綿含有建材の 処理	石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、目視及び実地による設計図書等により石綿を含有している吹付け材、成形板、建築材料等の使用の有無について調査するとともに記録の写しを現場に備え置く。また、発注者への説明、く係法令等に基づき官公署へ報告を行う。 調査範囲 ・図示 資与資料 ・ 分析による石綿含有建材の調査 ・行う・行わない 分析手法 <table><tr><th rowspan="2">材 料 名</th><th colspan="2">定性分析手法</th><th colspan="2">定量分析手法</th></tr><tr><td>・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2</td><td>・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4</td><td>・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2</td><td>・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr></table> その他、石綿則に基づく事前調査のアスベスト分析マニュアル(厚生労働省)による 石綿粉じん濃度測定 ・行う・行わない [9.1.1]	材 料 名	定性分析手法		定量分析手法		・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2	・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4	・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2	・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・													
材 料 名	定性分析手法		定量分析手法																																								
	・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2	・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4	・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2	・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4																																							
・	・	・	・	・																																							
・	・	・	・	・																																							
・	・	・	・	・																																							
16 錆止め塗料	※工場1回塗り、工事現場1回塗り ・工場2回塗り 耐火被覆材の接着する面の塗装 ・行う(塗装範囲：※図示 ・ ※行わない 塗料種類： ・自動塗定器による測定 測定方法 測定名称 測定方法 ・測定4 ・測定5 ・測定6 ・測定7 ・測定8 ・測定9 ・測定10 ・測定11 ・測定12 ・測定13 ・測定14 ・測定15 ・測定16 ・測定17 ・測定18 ・測定19 ・測定20 ・測定21 ・測定22 ・測定23 ・測定24 ・測定25 ・測定26 ・測定27 ・測定28 ・測定29 ・測定30 ・測定31 ・測定32 ・測定33 ・測定34 ・測定35 ・測定36 ・測定37 ・測定38 ・測定39 ・測定40 ・測定41 ・測定42 ・測定43 ・測定44 ・測定45 ・測定46 ・測定47 ・測定48 ・測定49 ・測定50 ・測定51 ・測定52 ・測定53 ・測定54 ・測定55 ・測定56 ・測定57 ・測定58 ・測定59 ・測定60 ・測定61 ・測定62 ・測定63 ・測定64 ・測定65 ・測定66 ・測定67 ・測定68 ・測定69 ・測定70 ・測定71 ・測定72 ・測定73 ・測定74 ・測定75 ・測定76 ・測定77 ・測定78 ・測定79 ・測定80 ・測定81 ・測定82 ・測定83 ・測定84 ・測定85 ・測定86 ・測定87 ・測定88 ・測定89 ・測定90 ・測定91 ・測定92 ・測定93 ・測定94 ・測定95 ・測定96 ・測定97 ・測定98 ・測定99 ・測定100 ・測定101 ・測定102 ・測定103 ・測定104 ・測定105 ・測定106 ・測定107 ・測定108 ・測定109 ・測定110 ・測定111 ・測定112 ・測定113 ・測定114 ・測定115 ・測定116 ・測定117 ・測定118 ・測定119 ・測定120 ・測定121 ・測定122 ・測定123 ・測定124 ・測定125 ・測定126 ・測定127 ・測定128 ・測定129 ・測定130 ・測定131 ・測定132 ・測定133 ・測定134 ・測定135 ・測定136 ・測定137 ・測定138 ・測定139 ・測定140 ・測定141 ・測定142 ・測定143 ・測定144 ・測定145 ・測定146 ・測定147 ・測定148 ・測定149 ・測定150 ・測定151 ・測定152 ・測定153 ・測定154 ・測定155 ・測定156 ・測定157 ・測定158 ・測定159 ・測定160 ・測定161 ・測定162 ・測定163 ・測定164 ・測定165 ・測定166 ・測定167 ・測定168 ・測定169 ・測定170 ・測定171 ・測定172 ・測定173 ・測定174 ・測定175 ・測定176 ・測定177 ・測定178 ・測定179 ・測定180 ・測定181 ・測定182 ・測定183 ・測定184 ・測定185 ・測定186 ・測定187 ・測定188 ・測定189 ・測定190 ・測定191 ・測定192 ・測定193 ・測定194 ・測定195 ・測定196 ・測定197 ・測定198 ・測定199 ・測定200 ・測定201 ・測定202 ・測定203 ・測定204 ・測定205 ・測定206 ・測定207 ・測定208 ・測定209 ・測定210 ・測定211 ・測定212 ・測定213 ・測定214 ・測定215 ・測定216 ・測定217 ・測定218 ・測定219 ・測定220 ・測定221 ・測定222 ・測定223 ・測定224 ・測定225 ・測定226 ・測定227 ・測定228 ・測定229 ・測定230 ・測定231 ・測定232 ・測定233 ・測定234 ・測定235 ・測定236 ・測定237 ・測定238 ・測定239 ・測定240 ・測定241 ・測定242 ・測定243 ・測定244 ・測定245 ・測定246 ・測定247 ・測定248 ・測定249 ・測定250 ・測定251 ・測定250																																										

設計概要	
工事名称	特公賃須原住宅A屋根改修工事
工事場所	魚沼市 須原 地内
工事種別	改修工事
建物用途	共同住宅
構造・規模他	中層耐火4階建

工事概要	
屋根改修工事	既存屋根材撤去
	新設屋根材 カ'ルハ'ニカム鋼板 t=0.4 AT葺き
外壁部分改修工事	
	既存サイディング撤去
	新設サイディング張り

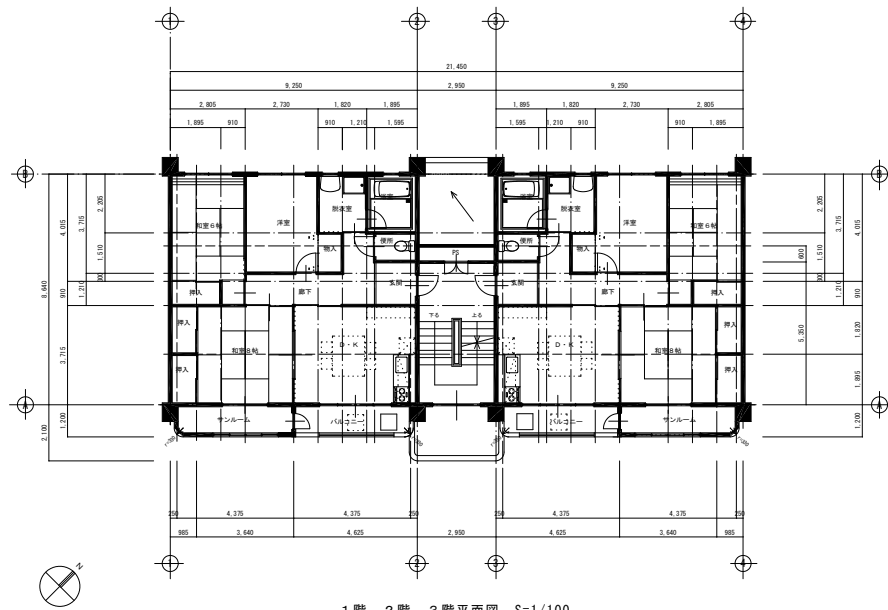


配置図 S=1/200

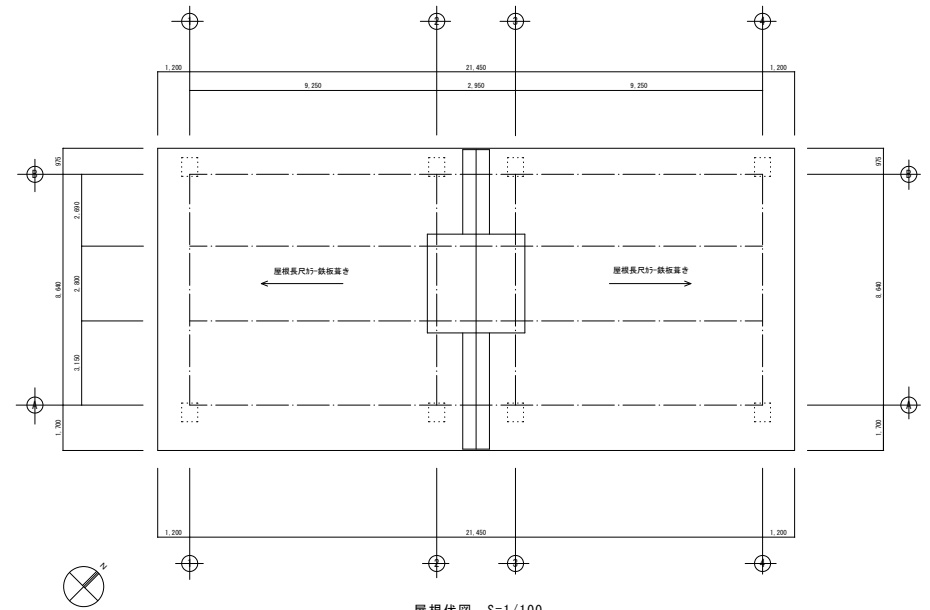
保高
建築設計事務所
〒946-0104 新潟県魚沼市栗山263-1
TEL 025-799-2107
FAX 025-799-2101

一級建築士登録第120979号
高橋 保男

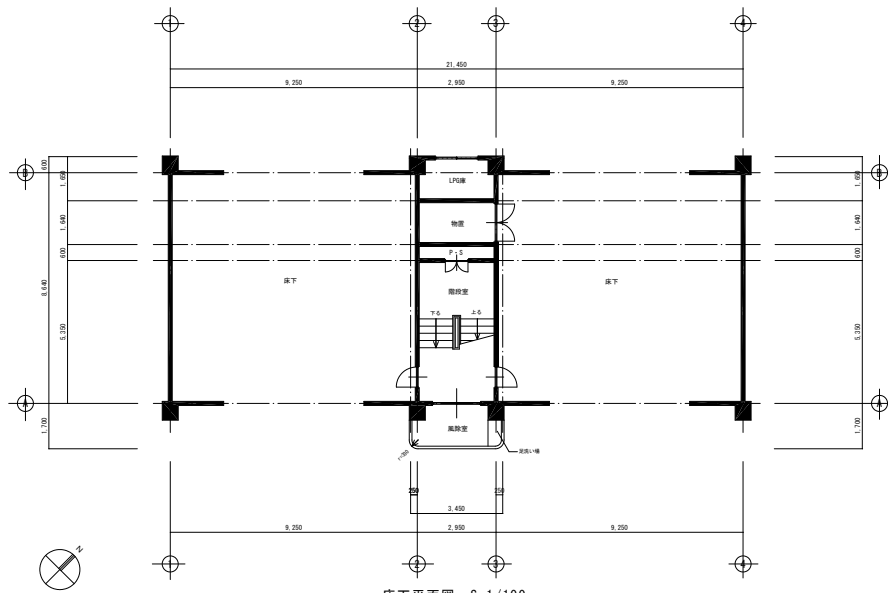
5住改工第2号 特公賃須原住宅A屋根改修工事	2023.07	A-08
設計・工事概要	配置図	A1 - S=1/200 A3 - S=1/400



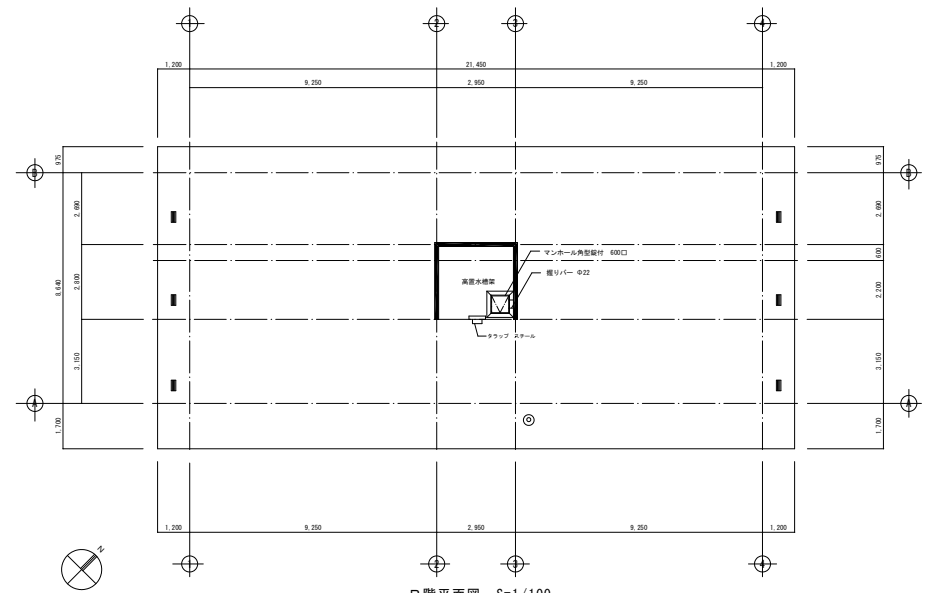
1階、2階、3階平面図 S=1/100



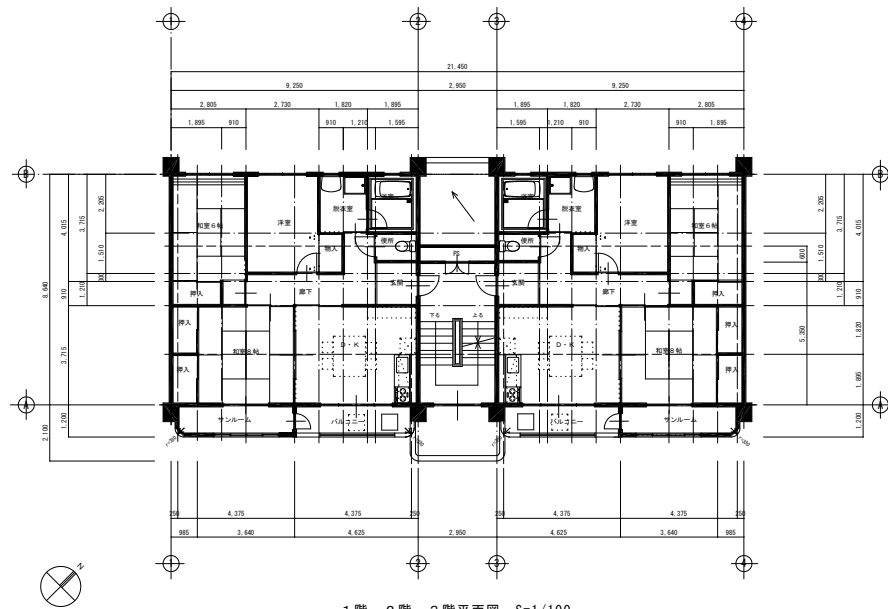
屋根伏図 S=1/100



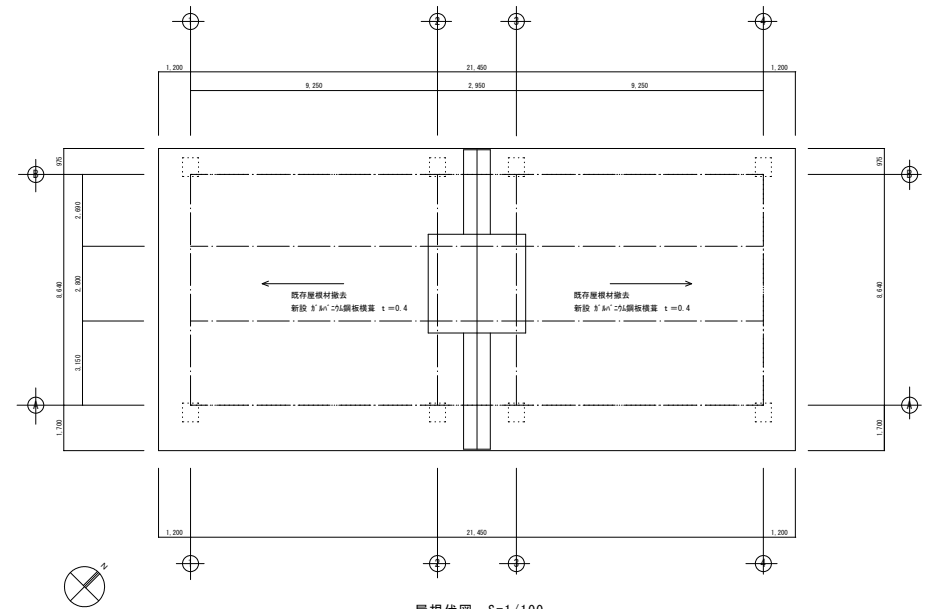
床下平面図 S=1/100



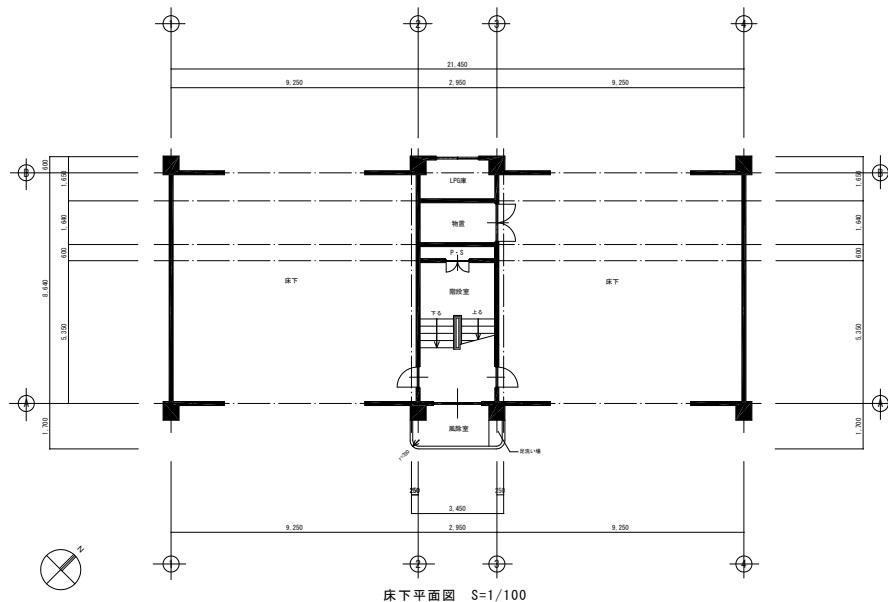
R階平面図 S=1/100



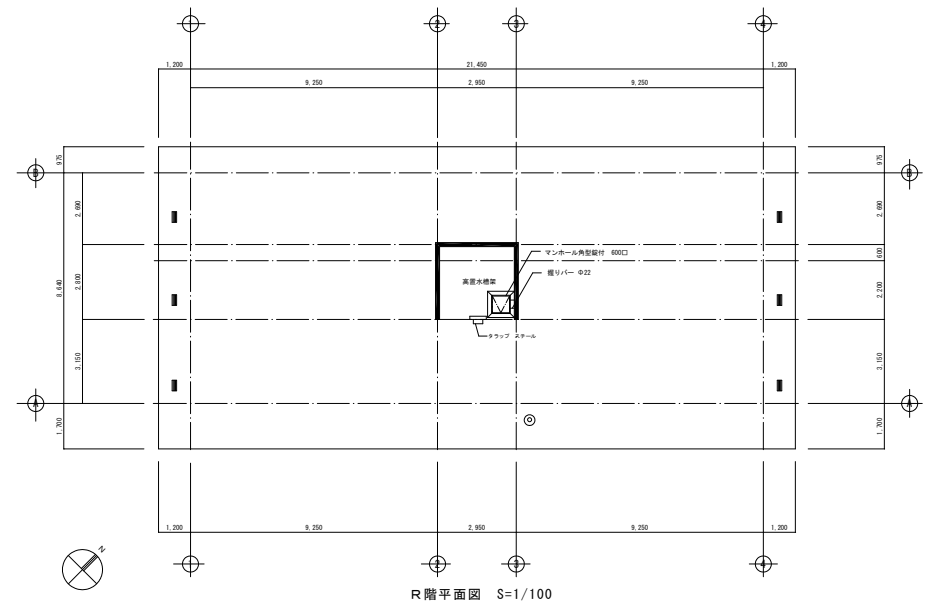
1階、2階、3階平面図 S=1/100



屋根伏図 S=1/100



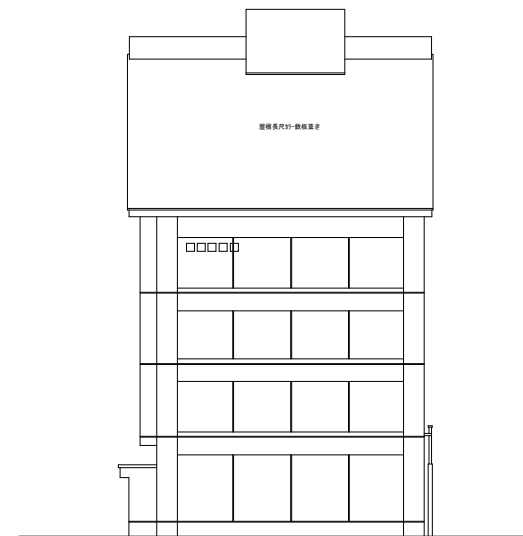
床下平面図 S=1/100



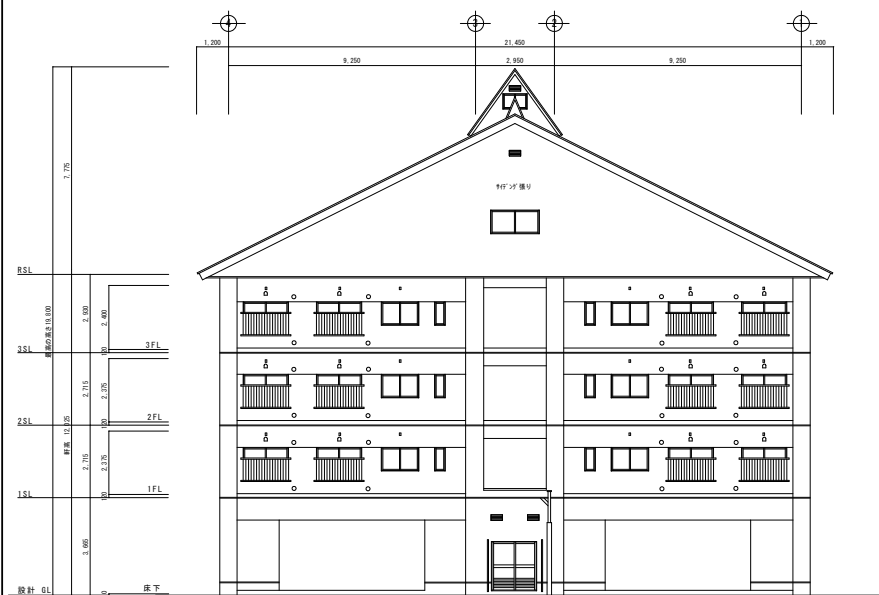
5階平面図 S=1/100



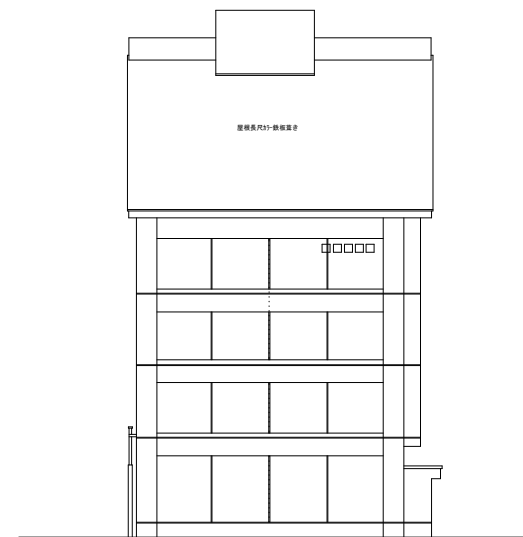
S E 立面図 S=1/100



N E 立面図 S=1/100



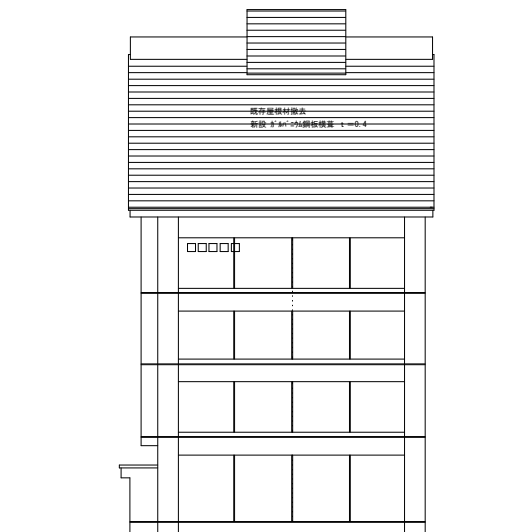
N W 立面図 S=1/100



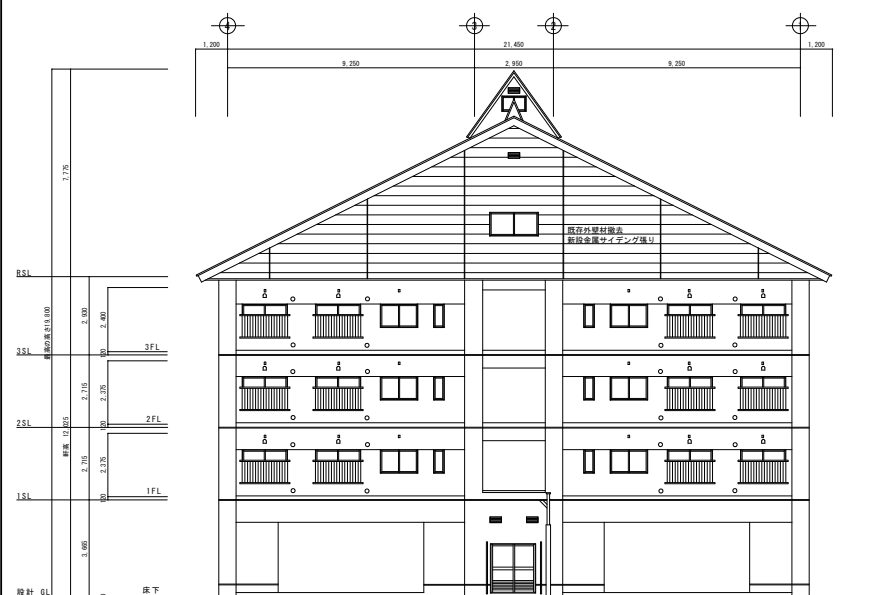
S W 立面図 S=1/100



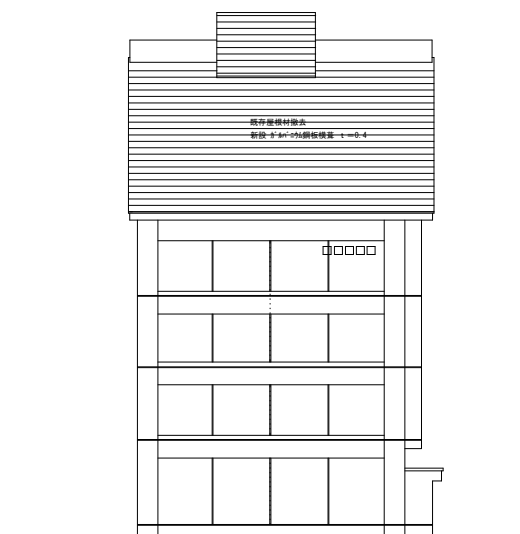
S E 立面図 S=1/100



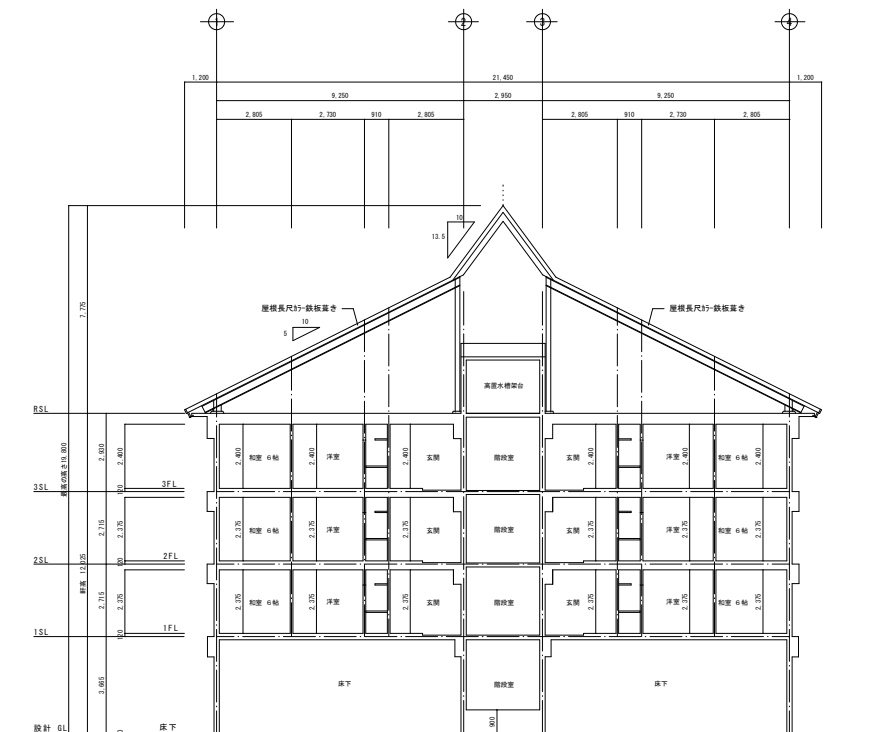
N E 立面図 S=1/100



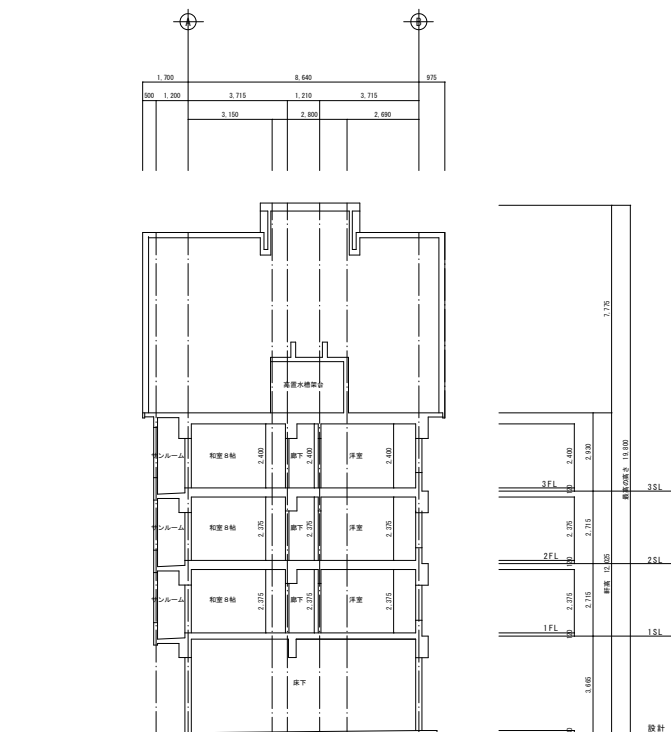
N W 立面図 S=1/100



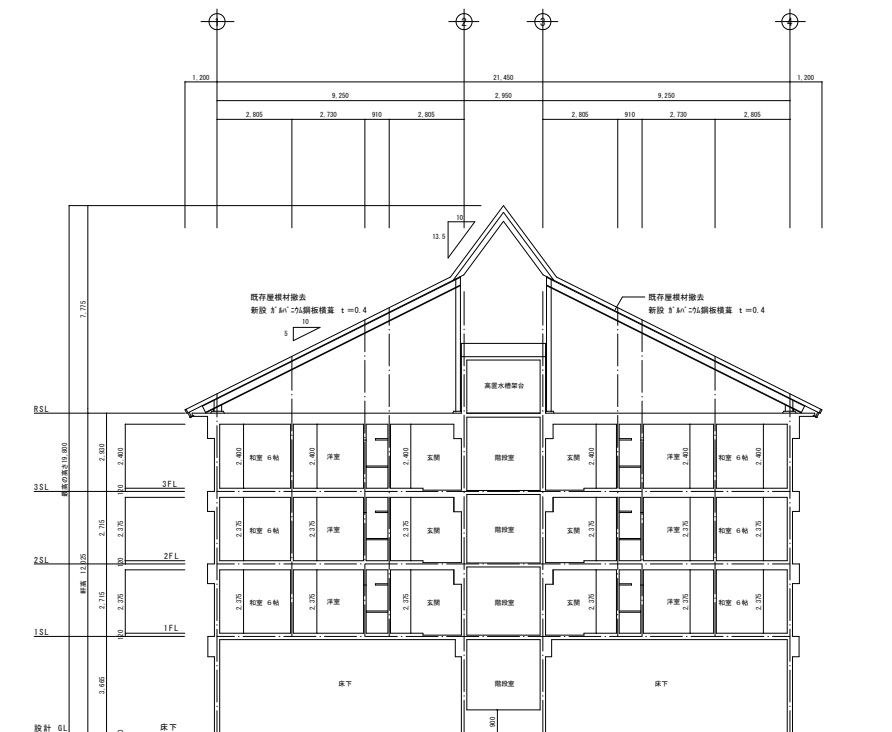
S W 立面図 S=1/100



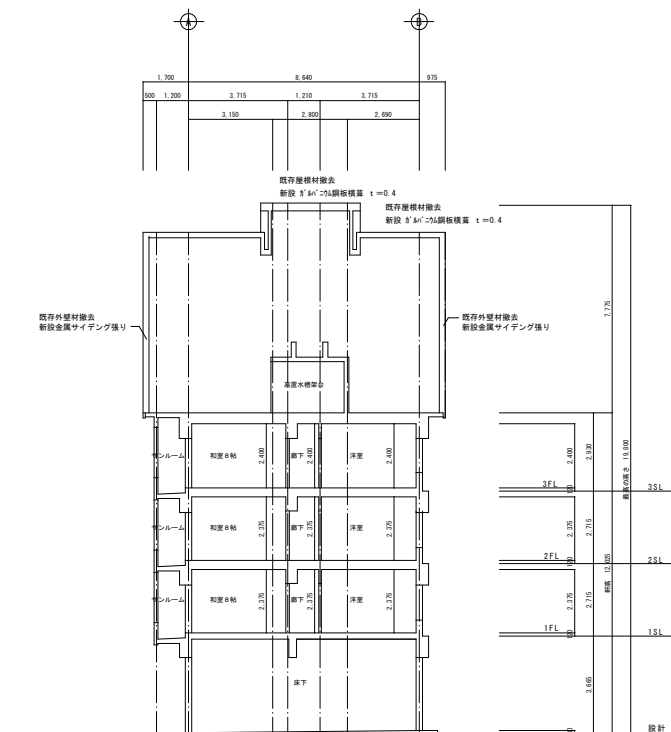
断面図 S=1/100



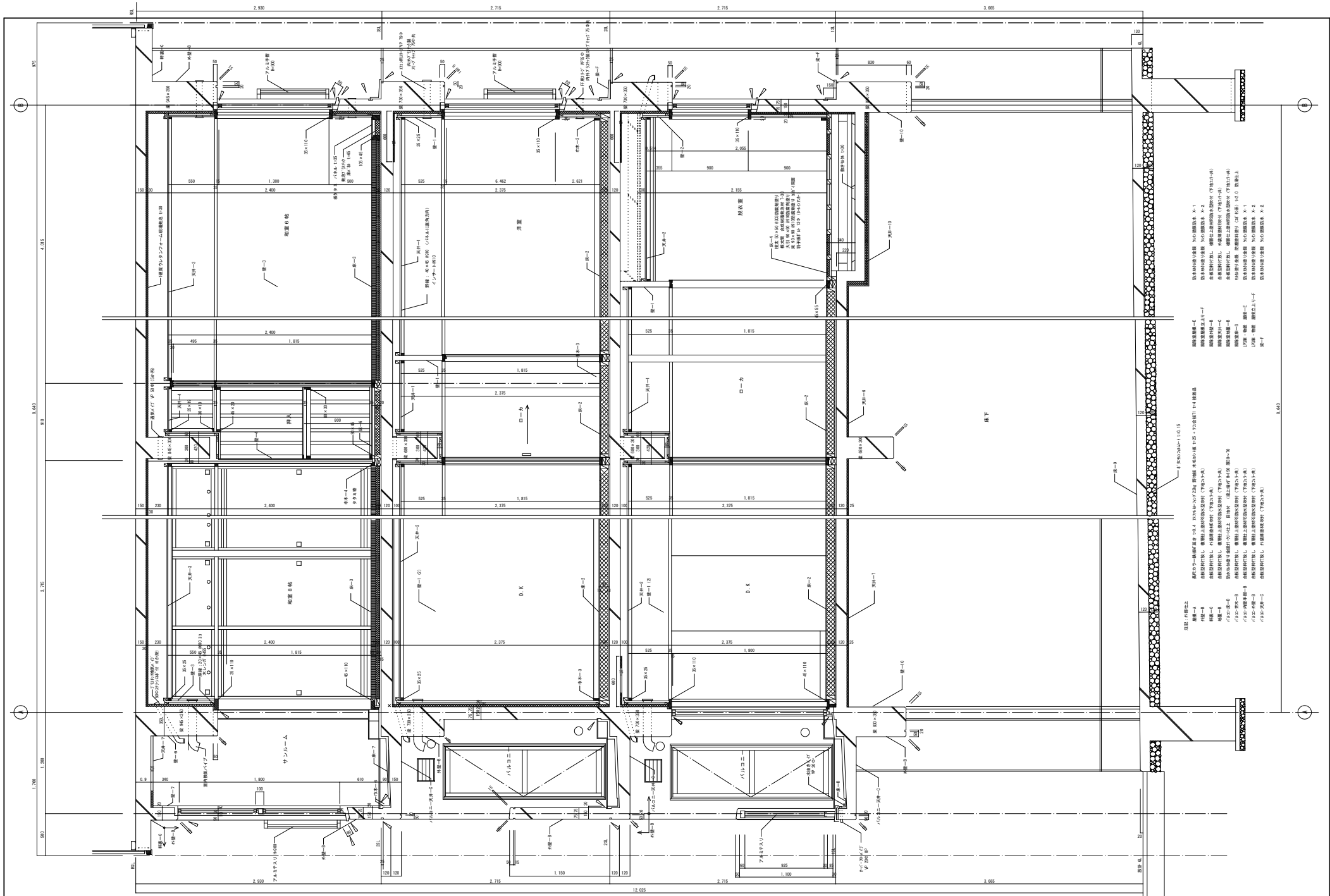
断面図 S=1/100

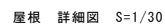
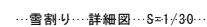


断面図 S=1/100



断面図 S=1/100





妻側壁 詳細図 S=1/30

